

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成27年7月23日(2015.7.23)

【公開番号】特開2014-784(P2014-784A)

【公開日】平成26年1月9日(2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-001

【出願番号】特願2012-139476(P2012-139476)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/045 (2006.01)

B 4 1 J 2/055 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 3 A

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年6月8日(2015.6.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

液体が噴射するノズルを有するノズルプレートと、

前記ノズルプレートの前記液体が噴射される吐出面に当接して前記ノズルプレートを保持する固定板と、を備え、

前記吐出面に当接する前記固定板の端部と前記吐出面とが形成する段差部に、前記段差部をスロープ状に形成する固化材が付設されていることを特徴とする液体噴射ヘッド。

【請求項2】

液体が噴射するノズルが設けられたノズルプレートを有するヘッドユニットと、

複数の前記ヘッドユニットを保持する固定板と、を備え、

前記固定板の端部と、前記ノズルプレートの前記液体が噴射される吐出面とが形成する段差部に、前記段差部をスロープ状に形成する固化材が付設されていることを特徴とする液体噴射ヘッド。

【請求項3】

前記吐出面に撥水膜が形成されていることを特徴とする請求項1または請求項2に記載の液体噴射ヘッド。

【請求項4】

前記吐出面の前記固化材が付設されている領域には、撥水膜が形成されていないことを特徴とする請求項3に記載の液体噴射ヘッド。

【請求項5】

前記固化材は、前記撥水膜と前記固定板の端部とが形成する前記段差部をスロープ状に形成することを特徴とする請求項4に記載の液体噴射ヘッド。

【請求項6】

前記固化材が液状エポキシ接着系剤であることを特徴とする請求項1ないし請求項5のいずれか一項に記載の液体噴射ヘッド。

【請求項7】

請求項1ないし請求項6のいずれか一項に記載の液体噴射ヘッドを備えることを特徴と

する液体噴射装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

[適用例1] 本適用例にかかる液体噴射ヘッドは、液体が噴射するノズルを有するノズルプレートと、前記ノズルプレートの前記液体が噴射される吐出面に当接して前記ノズルプレートを保持する固定板と、を備え、前記吐出面に当接する前記固定板の端部と前記吐出面とが形成する段差部に、前記段差部をスロープ状に形成する固化材が付設されていることを特徴とする。

[適用例2] また、本適用例にかかる液体噴射ヘッドは、液体が噴射するノズルが設けられたノズルプレートを有するヘッドユニットと、複数の前記ヘッドユニットを保持する固定板と、を備え、前記固定板の端部と、前記ノズルプレートの前記液体が噴射される吐出面とが形成する段差部に、前記段差部をスロープ状に形成する固化材が付設されていることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

[適用例3] 上記適用例にかかる液体噴射ヘッドにおいて、前記吐出面に撥水膜が形成されていることを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

[適用例4] 上記適用例にかかる液体噴射ヘッドにおいて、前記吐出面の前記固化材が付設されている領域には、撥水膜が形成されていないことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

[適用例5] 上記適用例にかかる液体噴射ヘッドにおいて、前記固化材は、前記撥水膜と前記固定板の端部とが形成する前記段差部をスロープ状に形成することを特徴とする。

本適用例によれば、段差にて発生する液体溜まりを抑制することができるとともに、液体吐出面の拭き取り性が向上する。

[適用例6] 上記適用例にかかる液体噴射ヘッドにおいて、前記固化材が液状エポキシ接着系剤であることを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 4 】

[適用例 7] 本適用例にかかる液体噴射装置は、上記適用例に記載の液体噴射ヘッドを備えることを特徴とする。